



全日本知的障害者サッカー選手権

令和7年度 中国・四国地区リーグ戦（四国地区・第3節）

大会理念

- I. サッカーを通して、スポーツの楽しさ・厳しさを体験することで、知的障がい者の自立と社会参加の可能性を探る。
- II. 知的障がい者のサッカーの競争力の向上と普及をはかる。
- III. 知的障がい者と知的障がい者サッカーに対する社会の理解と認識を深める。

大会要項

1. 大会名 全日本知的障害者サッカー選手権 中国・四国地区リーグ戦（四国地区・第3節）
2. 主 催 日本知的障がい者サッカー連盟
3. 主 管 一般社団法人 徳島県サッカー協会インクルーシブ委員会
4. 大会日時 令和7年11月2日（日）
5. 大会会場 徳島スポーツビレッジ
779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏字瓢谷2-22
電話番号 088-672-0166
6. 参加資格
 - ①令和7年4月1日現在で満13歳以上の知的障がい者で構成されているチーム。
 - ②選手・スタッフ共にスポーツ傷害保険に加入していること。
 - ③1チームの人数は、選手18名、スタッフ4名以内とする。
7. 参加申込 [参加選手登録表（選手・コーチ）を提出して下さい。](#)
8. その他 昼食の弁当については、各県でお願いします。

競技実施要項

1. 開・閉会式

- ①開会式は行いません。
- ②閉会式は行いません。

2. 召集

- ①ベンチ入りメンバーは22名（先発選手11名、交代選手7名、コーチ4名）とし、試合開始30分前までに競技本部にメンバー提出用紙を提出する。（用紙は各チームで用意する。）合わせてユニフォームの確認も行う。
- ②召集開始時刻は、原則として試合開始10分前とし、各チームベンチ前に集合すること。

3. 競技形式

30分-10分-30分のリーグ戦により順位決定。（第3節まで実施）

※不測の事態（参加各チーム事情、天候等）によって、試合時間を変更することもある。その際は、運営担当、各チーム責任者で協議し決定する。

4. 日程

令和7年11月2日（日）

10:00	監督者会議	
10:30	第1試合	愛媛県 VS 徳島県
11:55	第2試合	香川県 VS 高知県（交流戦）
12:40	第3試合	徳島県 VS 香川県（交流戦）
13:25	第4試合	愛媛県 VS 高知県（交流戦）
14:10	第5試合	徳島県 VS 高知県（交流戦）
14:55	第6試合	愛媛県 VS 香川県（交流戦）

※競技終了後、片付け

5. 競技方法

- ①選手交代は7名まで認められる。但し、交代した選手が再びピッチに入ることはできない。
- ②競技中、選手に不測の事態が生じたり、介助を必要としたりする時などは、主審にその旨を伝え指示をおおがなければならない。
- ③双方のチームユニフォームが識別しにくいときは、双方のチームで事前に協議をし、審判に確認する。
- ④アンダーシャツやスパッツを着用する際は、それぞれユニフォームやパンツと同色を使用する。
- ⑤登録選手変更については、試合前のメンバー表提出により変更とする。
※当日に最新の登録表を持ってくる。
- ⑥ベンチは、日程表の組み合わせ表において左側のチームがピッチに向かって左側とする。
- ⑦大会中の事故等について主催者は応急の処置を除き、一切責任を負わない。病院への搬送等については各チームで行ってください。また、負傷などに対する費用は支給しない。傷害保険などに加入済みのこと。

6. 警告、退場

主審より警告または退場が命じられた選手は、次の懲罰が科される。

- ①警告は1試合2回で退場処分とする。
- ②警告は同一競技会において累積する。
- ③同一競技会において警告を累積2回受けた選手は、同一競技会において次の1試合の出場停止処分とする。
- ④退場を命じられた選手は、自動的に次の試合が出場停止となり、その後の処分については大会規律委員会で協議し決定する。

7. その他

- ①中国地区の勝者と四国地区の勝者が12月に代表決定戦を実施する。
- ②中国四国地区代表決定戦の優勝チームは、チャンピオンシップへの参加資格を得る。
※チームの事情で、優勝してもチャンピオンシップへの参加が難しい場合がある。
その場合は、リーグ戦参加チームが参加資格を得る。

<連絡先>

(一社)徳島県サッカー協会 インクルーシブ委員会

岡崎 恵